

Halt' im Gedächtnis Jesum Christ: BWV 67 小林 英夫 訳

1. Coro

第1曲 合唱

Halt' im Gedächtnis Jesum Christ,
der auferstanden ist von den Toten.

イエス・キリストをしっかりと記憶に留めなさい、
この方が死者の中から復活されたことを。
(テモテへの第2の手紙 2章 8節)

2. Aria (Tenor)

第2曲 アリア(テノール)

Mein Jesus ist erstanden,
allein, was schreckt mich noch?

私のイエスは復活した、
それなのに、何がまだに私を脅かすのだろう。

Mein Glaube kennt des Heilands Sieg,
doch fühlt mein Herze Streit und Krieg,
mein Heil, erscheine doch!

信仰において私は救い主の勝利を知っている、
けれど心の中では闘い争うものを感じている。
私の救い(イエス)よ、どうか姿を見せて下さい。

3. Recitativo (Alt)

第3曲 レチタティーヴォ(アルト)

Mein Jesu, heißest du des Todes Gift
und eine Pestilenz der Hölle:
ach, daß mich noch Gefahr
und Schrecken trifft!
Du legtest selbst auf unsre Zungen
ein Loblied, welches wir gesungen:

私のイエスよ、あなたは死からは毒と恐れられ、
地獄からはペストのように嫌われる方なのに、
ああ、どうして私にはいまだに不安と
恐怖が襲ってくるのでしょうか。
あなた御自身が私たちの舌の上に置いて下さった
賛美の歌を、私たちは歌ったばかりなのに。

4. Choral

第4曲 コラール(合唱)

Erschienen ist der herrlich' Tag,
dran sich Niemand g'nug freuen mag:
Christ, unser Herr, heut' triumphiert,
all' sein Feind' er gefangen führt.
Alleluja!

栄光の日が現れた、
誰もが喜びを味わい尽くせないほどの。
私たちの主キリストは今日勝利の凱旋をする、
その敵のすべてを虜(とりこ)に引き連れて。
アレルヤ(主を賛美せよ)。

5. Recitativo (Alt)

第5曲 レチタティーヴォ(アルト)

Doch scheint fast,
daß mich der Feinde Rest,
den ich zu groß und allzu schrecklich finde,
nicht ruhig bleiben läßt.

それなのに私にはこう思えてならないのです、
私の敵がまだ残っているのではないかと。
それがとても大きく、余りにも恐ろしく見えて、
私は心穏やかではいられないのです。

Doch, wenn du mir den Sieg
erworben hast,
so streite selbst mit mir,
mit deinem Kinde!
Ja! ja! wir spüren schon im Glauben,
daß du, o Friedefürst,
dein Wort und Werk an uns erfüllen wirst.

けれど、もしあなたが私のために
勝利を得て下さったのなら、
どうか、あなた御自身が私とともに闘って下さい、
私はあなたの子供なのですから。
さあ、しっかりと信仰の中で追いかけましょう、
あなたが、おお、平和の君よ、
御言葉と御業とを私たちに実現して下さいのを。

6. Aria (Bass) & Coro

第6曲 アリア(バス)と合唱

Friede sei mit euch!

あなたたちに平安あれ。

(ヨハネ福音書 20 章 26 節)

- *Wohl uns!*
- *Jesus hilft uns kämpfen*
- *und die Wut der Feinde dämpfen,*
- *Hölle, Satan, weich!*

- 幸いなるかな、
- イエスは私たちの戦いを助け、
- 敵の氣勢をそいで下さる。
- 地獄よ、サタン(悪魔)よ、退け。

Friede sei mit euch!

あなたたちに平安あれ。

- *Jesus holet uns zum Frieden,*
- *und erquicket in uns Müden*
- *Geist und Leib zugleich.*

- イエスは私たちを平和へと引き寄せ、
- 疲れきった私たちを元気づけて下さる、
- 霊においても、また肉においても。

Friede sei mit euch!

あなたたちに平安あれ。

- *O Herr!*
- *hilf und laß gelingen,*
- *durch den Tod hindurch zu dringen*
- *in dein Ehrenreich!*

- おお、主よ、
- 私たちを助け、導いて下さい、
- 死を通り、そこを通り抜けて(復活して)、
- 栄光の御国に達することができますように。

Friede sei mit euch!

あなたたちに平安あれ。

7. Choral

第7曲 コラール(合唱)

Du Friedefürst, Herr Jesu Christ,
wahr'r Mensch und wahrer Gott,
ein starker Nothelfer du bist
im Leben und im Tod:
drum wir allein
im Namen dein
zu deinem Vater schreien.

平和の君なる、主イエス・キリスト、
まことの人にして、まことの神なる方よ、
あなたこそは苦しみ悩む者の力強い助け手、
生の中においても、死の中においても。
それゆえ私たちはひたすら
あなたの御名によって、
御父に願い求めます。

使用楽譜: Breitkopf Nr. 7067 (J.S.B.I.67 の整理番号だけを更新したヴォーカル・スコア。ドイツ語のほか、英語、フランス語歌詞付き)。

アルフレート・デュルの著書に記載されたカンタータ歌詞との間に、大文字使用、句読点レベルを除き、第6曲 *hindurch zu dringen/hindurchzudringen*、第7曲 *wahr'r/wahr'* の相違がある。

日本語表題: 《死人の中より甦りしイエス・キリストを覚えよ》(杉山系)、【イエス・キリストを憶えよ】(角倉系)。
復活祭後第1主日(Sonntag Quasimodogeniti)。初演 1724 年 4 月 16 日、ライプツィヒ。39 歳。台本作者(詩人)名不詳、Christian Weiß 1671-1737 の作と推定する資料もある。

聖書朗読箇所: ヨハネ福音書 20 章 19-31 節。副次的朗読箇所: ヨハネの手紙 5 章 4-10 節。

コラール: 第4曲 "Erschienen ist der herrlich Tag" 1/14 Nikolaus Hermann 1560;

(Melodie: mittelalterlich / Nikolaus Hermann 1560) EKG80。

第7曲 "Du Friedefürst, Herr Jesu Christ" 1/7 Jakob Ebert 1601;

(Melodie: Bartholomäus Gesius 1601) EKG391。